



～SNS を通じてみんなのタノシイ古賀が全世界に拡散！～  
Instagram を使った手軽なフォトコンテスト（第5回）の優秀作品が決定！

若い方、それも特に女性に普及が進む SNS の一つ Instagram。このツールに着目して、古賀の魅力を見つけて広げるために Instagram を用いてのフォトコンテストを開催しました。

今回のテーマは、Instagram 利用者のタノシイな古賀。期日までに【#タノシイ古賀フォトコン】とタグをつけてコンテストに応募した投稿は164件！

古賀に暮らしている方や、古賀で仕事をしている方、古賀を通り過ぎていらっしゃる方が、見過ごされがちな古賀の魅力を発見し、Instagram を通じて紹介してくれています。その作品たちの中から、厳正な審査の結果、次のとおり優秀作品が決まりました！

■第5回 Instagram によるフォトコンテスト 概要

主催

古賀すたいる＋古賀市役所（経営企画課・広報秘書係）  
（※第2回より古賀市も主催者側で実施。優秀作品を市のPRに活用へ。）  
（※第5回より古賀市観光協会・株式会社ジェイコム九州福岡局が協賛）

応募期間

2018年5月15日～2018年7月15日

参加方法

Instagram アプリを使って、古賀の「タノシイ」ものを撮影して「#タノシイ古賀フォトコン」のタグをつけて投稿。

審査方法

「いいね！」のつき方、写真としての評価、タノシク見えるか等を考慮しながら、7月25日の審査会にて審査員の合議の元で審査を実施。  
（主要な審査員）

- ・金子美聡（古賀すたいる編集長）
- ・庵原由嘉（Photoconnect イハラ写真館/フォトグラファー）
- ・中村隆象（古賀市長）
- ・波多江由美、友杉千鶴（古賀市経営企画課・広報担当）

審査結果

164件の投稿のうち4作品を優秀作品として選定  
うち1作品ずつ「最優秀賞」「古賀市長賞」  
「古賀市観光協会賞」「J:COM 賞」として表彰。  
※表彰式を7月31日（火）16時ごろより実施します。

特典

- 4つの優秀賞に、記念品を贈呈。
- ① 協力店の「カメラのキタムラサンリブ古賀店」より、写真をプリントし、その写真を額装しプレゼント。
  - ② 古賀市公式 Web サイトトップページにおいて優秀賞を展示。

（今後の展望）

- ・ さらに古賀がダイスキな Instagram 利用者の裾野を広げ、Instagram を利用するような若い世代が古賀に写真を撮りに集まるようなコンテストとするため、年間フォトコンテスト「#ダイスキ古賀フォトコン」を実施中です。
- ・ 平成30年度第二期は、9/15～11/15の期間中に「#オイシイ古賀フォトコン」として開催します。

【問い合わせ先】古賀すたいる

<http://www.koga-style.com/> kogastyle26@gmail.com

電話：090-6663-0836（戸田）、090-5476-0646（大神）

※市のサポート内容については、

経営企画課広報秘書係（友杉・波多江）にお尋ねください。



第5回 Instagram フォトコンテスト 優秀作品

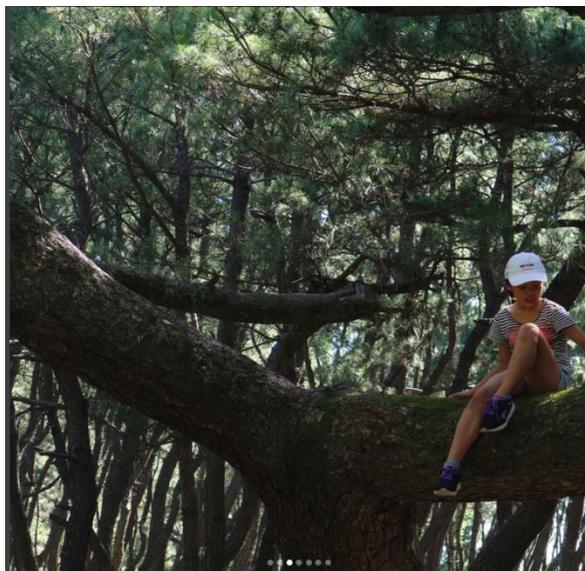
【最優秀賞】

kokowa\_yu さん



【市長賞】

junsmd さん



【古賀市観光協会賞】  
yayoigama3816 さん



(参考)

賞品は「古賀の旬の特産品」！

(写真はイメージです)

古賀の美味しいものをぜひさらに  
投稿を！



【JCOM 賞】

chierinmame さん



(参考)

賞品はスマホ関係グッズ詰め合わせ！

フォトツアーの相伴にどうぞ！

- ・スマホケース
- ・スマホ充電器
- ・スマホリング
- ・ストレスリリーサー
- ・ポーチ
- ・バスマット
- ・バスタオル



## 夏休みは Pepper (ペッパー) と古賀の歴史を学びましょう！

ただいま歴史資料館では、夏休みれきし体験パスポートを開催中です。歴史クイズやパズル、昔の遊びなど、さまざまな歴史体験をしてスタンプを集めると、小さなプレゼントがもらえます。

さらに今年は、夏休み限定で歴史資料館に Pepper (ペッパー) を置きます。

8月26日(日)にはカルタ大会も開催し、Pepper (ペッパー) と一緒に楽しく古賀の歴史について学ぶことができます。

### ■日時・場所

#### ○夏休みれきし体験パスポート

日時：7月20日(金)～8月26日(日) 10時～18時

場所：歴史資料館

#### ○Pepper (ペッパー) 設置

日時：7月21日(土)～8月26日(日)

※ただし、市立図書館と交代制で使用

#### ○Pepper (ペッパー) カルタ大会

日時：8月26日(日) ことちゃんカルタ(図書館) 10時30分～12時

古賀の郷土カルタ(歴史資料館) 13時～17時

場所：リーパスプラザこが歴史資料館 ギャラリー

※開催時間は変更になる場合があります。

※途中で Pepper (ペッパー) が休憩(停止)する時間があります。

### ●Pepper (ペッパー) で歴史資料館クイズやカルタをすることで、楽しく郷土・古賀の歴史を学ぶことができます。

#### 【問い合わせ先】

古賀市役所 文化課文化振興係

担当：黒田

電話：092-944-6214

## 企画展「幕末の古賀～青柳宿を通った人々～」開催！

激動の時代、幕末。唐津街道の宿場の一つでかつての古賀市に整備された「青柳宿」を、さまざまな目的や思いを抱えた人々が通っていきました。今回の企画展では、平成29年1月に市の文化財に指定された三枚の宿札を中心に、青柳宿を行き交ったであろう人々や歴史、そして幕末の日本の様子を紹介します。

8月18日には企画展とコラボした第2回自然史・歴史講座も開催いたします。

### ■日時・場所

#### 【企画展】

期間：7月20日（金）～8月26日（日）10時～18時（入場は17時30分まで）

入場無料、申込不要

場所：リーパスプラザこが歴史資料館 ギャラリー

#### 【第2回自然史・歴史講座「幕末の古賀～青柳宿を往来した人々～」】

日時：8月18日（土）14時～16時（受付13時30分～）

入場無料、申込不要

講師：守友 隆先生（北九州市立自然史・歴史博物館 学芸員）

場所：リーパスプラザこが歴史資料館 中会議室

### ■目的

今年が明治維新から150年目にあたる。かつての古賀市に整備された唐津街道の宿場町「青柳宿」について、平成29年1月に市の文化財に指定された町茶屋の三枚の宿札を取り上げ、その歴史や往来した人々と幕末の日本を関連させて紹介し、古賀の歴史に興味を持ってもらう。

### ■実施内容

- ・「幕末の古賀～青柳宿を通った人々～」パネル展示
- ・唐津街道クイズ

#### 【問い合わせ先】

古賀市役所 文化課文化振興係

担当：黒田 電話：092-944-6214

## 夏休み子ども歴史講座「船原古墳と馬具のヒミツ」開催！

古賀市初の国史跡「船原古墳」について、市文化財係職員からの説明と、土坑から見つかった杏葉ぎょうよう（馬に付ける飾りの一種）の模型を作成する体験学習の二本立てです。夏休みの自由研究におすすめです。

### ■日時・場所

日時：①8月23日（木）13時30分～15時30分

②8月24日（金）10時～12時、13時30分～15時30分

※内容は3回とも同じです。

場所：リーパスプラザこが歴史資料館 中会議室

対象：市内の小・中学生 各回9人（先着）

■参加費 100円

■申込方法 電話にて（歴史資料館 電話：092-944-6214）

### ■目的・アピール

- ・古賀市の歴史に興味を持ってもらう。
- ・国史跡に指定された「船原古墳」を知ってもらう。
- ・船原古墳の調査担当者から直接話を聞ける。
- ・オリジナルの杏葉（馬に付ける飾りの一種）の模型をつくることができる。

### ■実施内容

- ・船原古墳の市文化財係職員による説明を聞きます。
- ・杏葉ぎょうよう（馬に付ける飾りの一種）の模型を作成する体験学習をします。

### 【問い合わせ先】

古賀市役所 文化課文化振興係

担当：黒田 電話：092-944-6214

## 産学官連携による公共交通実験運行 コガバスが運行を開始します

JR 古賀駅から市役所などの公共施設や古賀市の地産地消の拠点「コスモス館」をつなぐ古賀市公共施設等連絡バス（略称「コガバス」）が8月1日（水）より運行を開始します。

### ■概要 （詳細は別紙 1）

- (1) 名称 古賀市公共交通等連絡バス（略称「コガバス」）
- (2) 運行経路 JR 古賀駅東口～リーパスプラザこが～市役所～サンコスモ古賀～隣保館「ひだまり館」～コスモス館
- (3) 運行日 月曜日～金曜日（運休日：土日祝日、12月29日～1月3日）
- (4) 乗車定員 9名
- (5) 運賃 中学生以上**150**円 小学生等**100**円
- (6) 運行開始日 平成30年8月1日（水）

### ■コガバスの3つの特長

#### ①大学との連携 九州産業大学による運行管理支援システムの導入（詳細は別紙 2）

公共交通は、市民生活に欠かすことのできない移動手段と言われていますが、県内のバスの平成27年度平均収支率は21.76%であり、多くが国県市などからの赤字補填が行われ運行しています。継続的な運行を行うためには乗客の利用状況や車両の運行状況を把握していくことが必要なことから九州産業大学理工学部情報科学科稲永研究室の支援により乗降客数記録用アプリとタッチ数計測用アプリなどによる「運行管理支援システム」を導入しました。

#### ②市産業界との連携 バスデータのオープン化、地産地消の商品券の進呈

コガバスの運行を担う株式会社古賀タクシーは稲永研究室と共同で標準的なバス情報フォーマットによるバスデータを作成しました。このことにより Google マップや「駅すぱあと」などによるインターネット上での経路検索に対応が可能になります。（小規模事業所やコミュニティバスでは未対応事例が多い）

また、9月2日から29日までの間、「バス乗っ得キャンペーン」として、コスモス広場を始めとする市内事業者の協賛により、期間中コガバスに乗車された方に協賛店で利用できる割引チケット等との引換券を進呈することを計画しています。

#### ③福岡県産材を使用したバス停の設置

福岡県では森林環境税を活用した県産材木製品展示事業により県産材の利用を推進しています。古賀市では本事業により県産の杉材によるバス停を作製し古賀市役所、リーパスプラザこが、隣保館「ひだまり館」、コスモス館の4箇所に設置しました（340千円）。

### 【問い合わせ先】

古賀市役所 経営企画課経営企画係  
担当：中田 電話：092-942-1113

## 古賀市役所・福岡工業大学連携 課題解決型インターンシップ！

福岡工業大学との包括的連携協定に基づき、古賀市役所では4週間のインターンシップを実施します。古賀市が抱える課題について、学生たちの柔軟な発想やあふれる熱意で解決策を導き出していただき、解決のヒントを得たいと考えています。今年で3回目となりますが、1・2回目の提案が古賀市の改善策として実際に採用された例もありますので、今年も大いに期待しています。

### ■日時

期間：8月20日（月）～9月14日（金）

### ■実施内容

6名の学生が3つの課題に取り組みます。

市庁舎から外に出て、市民の声を聞きながら学生自身が集めた情報をもとに、解決策をまとめて、市庁舎で発表してもらいます。

#### ① 献血に関する効果的な普及・啓発について

・献血事業について理解を深め、献血協力者のニーズ等を把握し、伸び悩んでいる若年者に対する献血協力を促す効果的なアプローチ方法を提案する。

#### ② うれしい！役立つ！子育て情報（^◇^）～効果的な情報発信方法についての提案～

・古賀市で実施している様々な子育てに関する支援の情報が必要な方に届くように、支援情報の発信方法を提案する。

#### ③ 地元広報紙をより多くの市民に読んでもらうために

・毎月2回発行している広報紙の読者層やニーズ等を調査・分析し、より多くの市民（特に若年者）に読まれる広報紙の内容や発信方法を提案する。

### 【問い合わせ先】

古賀市役所 人事課行政管理係 担当：長山、福田

電話：092-942-1121

— 今、あなたが変わるとき —

## 第1回みんなの人権セミナー 奥田<sup>ひとし</sup>均氏講演会

### 「部落差別解消推進法の意義と課題」

今年度も8月から1月まで年に6回、「みんなの人権セミナー」を開催します。第1回は、同和問題をテーマに近畿大学教授の奥田 均さんをお招きし、講演会を行います。2016年に部落差別解消法など人権に関する法律が多く施行されました。その部落差別解消推進法の内容、成立までの背景について、著者としても活躍されている奥田さんにわかりやすく解説いただきます。

#### ■日時・場所

日時：8月4日（土） 9時30分受付開始 10時開演

場所：リーパスプラザこが中央公民館 大ホール

#### ■目的

古賀市社会「同和」教育推進協議会では、人権意識・感覚を培うことによりあらゆる差別の解消につなげていくことで、真に人権が尊重される「いのち輝くまちづくり」をめざしています。一人ひとりに何ができるかを問い、正しい人権意識を構築するために、様々な人権問題をテーマに年6回みんなの人権セミナーを行っています。

#### ■講師紹介

奥田 均さんは1978年に関西大学文学部卒業後、関西外国語大学教授を経て、現在、近畿大学人権研究所の教授として活躍されています。

部落問題を中心に、差別問題・人権課題についての研究をされており、人権意識調査の分析、差別禁止に関わる法規制問題、福島原発事故に関わる人権侵害の問題に取り組んでいます。多数の書籍も出版されています。

#### ■主催

古賀市社会「同和」教育推進協議会

#### 【問い合わせ先】

古賀市役所 人権センター人権教育・啓発係

担当：梅原 電話：092-942-1128

## 株式会社増田桐箱店 東京初個展開催！

株式会社増田桐箱店は1929年創業の桐箱一筋でものづくりをしてまいりました。1969年より現在の古賀市で桐箱の製造を行い、陶器や呉服、贈答向けなど多種多様な桐箱の製造を進めております。また4年前から桐箱をもっと多くの人に身近に知ってもらいたい、活用してもらいたい気持ちから、桐の米びつを開発し、今では年間8000個を販売するヒット商品になりました。東京では渋谷ロフト、銀座AKOMEYAなど関東で10店舗以上で販売しております。

また古賀市のふるさと納税の返礼品としても人気があり、特に米びつは生産が間に合わず最大8か月待ちになっております

今回は東京で初となる個展を開催し、米びつをはじめとした従来アイテムに加え、今回のために開発した新作など多数のアイテムを用意します。

### ■日時・場所

日時：9月3日～9月8日 10時～18時

場所：**MONKEY GALLERY 渋谷区猿楽町12-8**

### ■目的やアピールポイントなど

1929年創業の桐箱一筋で事業を行っており、人間国宝今泉今右衛門<sup>いまえもん</sup>さんをはじめとした美術品用桐箱や九州国立博物館などの博物館向けの桐箱からギフト向けの量産桐箱まで幅広く製造しております。日産で5,000個ほど桐箱を製造しており全国へ販売しております。また4年前からもっと桐箱、桐を多くの人に知ってもらいたいということで桐の米びつを商品化し、年間で8,000個売れるヒット商品になっております。現在では米びつをはじめ野菜箱やまな板など幅広くアイテムをつくっております。

今回は東京で初めて個展を開催し、米びつなどの従来アイテムに加えて数年ぶりの新作アイテムを発表できればと考えております。

主に国内向けの事業でしたが2年ほど前より海外での販売もスタートし、訪日外国人も多い代官山エリアでの個展なのでこれを機により海外でも販売を強めることができると思います

\*桐箱・桐製品は中小機構の地域資源活用認定を受けている。

### 【問い合わせ先】

増田桐箱店 社長：藤井

電話：092-942-3061

ふるさと納税について

商工政策課 担当：菊池

電話：092-942-1176

年間 8,000 個売れる定番  
ヒット商品 米びつ



新商品  
スライドタイプの  
おしゃれな  
ティッシュケース

新商品  
中身が見えながら  
オシャレにしまえる  
カトラリーボックス



過去の出店や展示の様子